

お客様

高品質の製品をお客様に提供するとともに、納期・コストの対応についても常にレベルアップを図り、「お客様満足度」のさらなる向上を目指しています。

品質保証への取り組み

当社は、国内・海外の環境変化に目を配り、世界トップ水準の品質確保とお客様満足度向上に努めています。

また、品質国際標準の認証取得を積極的に推進し、これに則った品質マネジメントシステムを運用しています。

品質方針

世界トップ水準の品質提供により
お客様満足度向上をグローバルで達成する

重点施策

- ①新規立上り及び4M変更品での品質・納入問題未然防止
- ②品質風土の醸成のための品質保証体制の強化
- ③再発防止活動のレベルアップ

具体的な取り組み

重点施策については、以下のように進めています。

1.新規立上り及び4M変更品での品質・納入問題未然防止

- ①節目管理は現地・現物・現認で実施
- ②初期流動管理、N次仕入先管理の実施
- ③未然防止検証（DRBFM等）、工程検証、生産能力検証（アラームトリガーとアクシジョンの設定）

2.品質風土の醸成のための品質保証体制の強化

- ①トップを交えた品質改善活動（品質点検、品質保証会議への参加など）
- ②過去の“いたみ”を忘れない、風化させない仕掛けづくり
過去トラ一斉点検日（メモリアルデーなど）／過去トラ展示場新設／過去トラの定期的な教育

3.再発防止活動のレベルアップ

- ①QAゲートを設置し、確実な流出防止を図る
- ②理に適った・無理のない対策の実施
- ③過去トラデータベースの構築と活用

品質国際標準の認証取得

当社は、1996年に厚木工場、品質の国際標準であるISO9001の認証を取得したのを皮切りに、全工場ISO9000シリーズの認証を取得しました。また、自動車関連製品を生産する工場については、さらに厳しい標準であるISO/TS16949の認証を取得しています。

国内グループ会社各社でも積極的に認証取得を推進しているほ

か、海外グループ会社でも、お客様や地域に合わせた品質国際標準の認証取得活動を展開しています。

ISO/TS16949取得31工場

お客様からの評価

当社はお客様の期待に応えられるよう、常に品質・納期・コストなどの改善に取り組んでいます。その成果は、多くのお客様から表彰されるなど高い評価を得ています。



多くのお客様から
表彰を受ける

Voice

トヨタ自動車株式会社
調達本部 ユニット部品調達部
機能部品室 ジャシーグループ
GM(グループ長)
森 琢二 さん



お客様に喜ばれるクルマづくりを

1939年のニッパツ創業時代より板ばねで取引を開始して以来、現在では15カ国37工場に自動車用懸架ばね・シート部品などを供給してもらっています。これも私たちの「地産地消」「地域社会の発展に貢献する」という考えに共感し、今までともに取り組んできた証だと思えます。

近年、ニッパツには、厚肉中空パイプ、高強度・高応力材など材料開発を含めた軽量化技術の積極的な提案をいただき、ますます厳しくなる燃費規制への対応として、クルマの軽量化に協力して取り組んでもらっています。また品質にこだわった生産活動を展開されており、これまでに数々の品質賞を受賞するなどグローバルに貢献してもらっています。

今後も、業界リーダーとして常に新しい技術を追求め、絶え間ない改善活動に取り組んでいくことを期待します。引き続きよきパートナーとして安全・品質・技術・コストにこだわったものづくり、お客様に喜ばれるクルマづくり、地域貢献に向けて共に取り組みましょう！

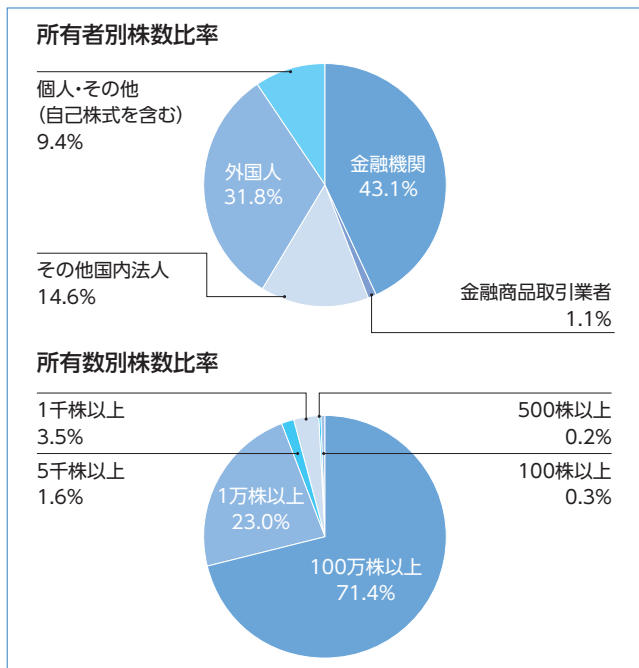
株主・投資家

株主・投資家の皆様へ長期的にご支援いただくためには、会社の状況や財務に関する情報のタイムリーな開示が大切であると考え、その実施に努めています。

株主への対応と分布比率

株主の皆様からの問い合わせについては、総務部で対応しています(株主名簿管理人:三菱UFJ信託銀行)。
なお株主の分布状況は、次のグラフのような構成となっています。

株主分布状況(2016年3月31日現在)



います。今後さらにホームページの充実を図るなど、迅速かつ充実した情報発信に努めていきます。



WEB 投資家情報ページのアドレス
<http://www.nhkspg.co.jp/ir/>

投資家向け情報の開示

当社は、中間決算および本決算発表後、アナリスト・機関投資家向けに決算説明会を実施しています。2015年度は、5月と11月の2回開催しました。今後も、アナリストや投資家への積極的な情報開示を推進していきます。

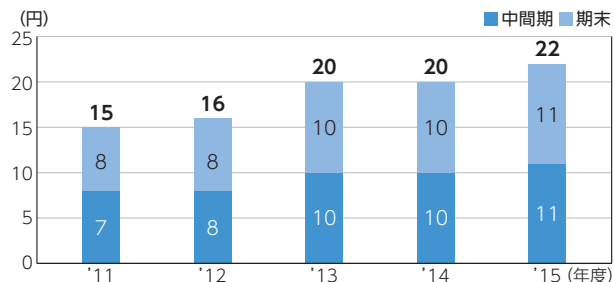


決算説明会を開催

2015年度の利益還元

2015年度の業績については、財務ハイライト2015(P8~11)に掲載のとおりです。当期の配当金につきましては、株主の皆様への長期安定的な配当の継続を重視し、1株あたり22円(年間)とさせていただきます。

配当金の推移



IR情報の発信

株主・投資家の皆様へ、当社を一層ご理解いただくため、事業報告書やニッパツレポート(日本語版および英語版)の発行のほか、プレスリリースやホームページで最新情報をお知らせして

Voice

大和証券株式会社
企業調査部
次長
坂牧 史郎 さん



ニッパツの今後の動向に注視

普段は発表された決算について、アナリストとしてよい内容であったかどうかなどをレポートにまとめさせていただいています。また、決算内容を分析させていただくにあたり、ニッパツの決算説明会に出席し、経営陣の方から直接お話しをおうかがいさせていただくほか、IRのご担当者にも取材させていただくなど、大変お世話になっています。そのほかにも、海外拠点を含め、現地の工場見学にうかがうこともあります。

各事業の中では、高いシェアを誇る自動車用懸架ばね事業を評価しています。また、自動車用シート事業もほかのシートメーカーと比べて着実に売上を伸ばしてきたと思います。また、地域別の事業展開では、タイでの圧倒的な存在感が目撃される所です。

精密部品事業におけるHDD用サスペンションですが、シェアが高いためHDD業界全体の影響を受けてしまい、今後の動向が注視されます。

サプライヤー

購入品調達にあたっての基本方針を制定するとともに、自社ガイドラインに基づくグリーン調達を推進しています。

調達基本方針

当社は購入品調達にあたって「相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築」「公正かつオープンな調達」「法規順守と機密保持」という3つの基本方針を制定しています。

購入品調達の基本方針

- 相互信頼に基づく長期的パートナーシップの構築
相互の努力と公正なお取引を通じて、ベストパートナーとしての長期的な信頼関係を構築し、お互いが発展することを目指しています。
- 公正かつオープンな調達
当社は、国籍、規模、系列等を問わず、オープンな参入機会を提供し、品質、価格、納期、サービス、技術力、開発力を総合的に勘案してお取引先を選定しています。
- 法規順守と機密保持
調達活動においては、関連する法規と社会規範を順守しています。また、お取引先を通じ知りえた機密情報は、ご承諾なしには第三者に開示いたしません。

CSR調達ガイドライン

最近の社会動向として、企業不祥事、経済危機にともなう雇用・労働問題の顕在化や地球環境問題などを契機に、企業の社会的責任(CSR)に対する取り組みの強化が期待されています。その中で、サプライヤーの皆様にも当社のCSR活動についてご理解いただき、相互信頼のもとに、当社だけでなくサプライチェーン全体でCSRを果たすよう努めていきたいと考えており、その活動の一環として「CSR調達ガイドライン」を制定しました。

グリーン調達

当社は、購入品調達の基本方針に基づき「グリーン調達ガイドライン」を設定し、環境に配慮した企業からの環境負荷の少ない製品の調達に努めています。サプライヤーの皆様との連携によって、製品の設計・生産・廃棄に至るすべての段階を通して環境負荷物質の管理を推進するとともに、廃棄物を含めて環境負荷の削減を図っています。

化学物質のサプライチェーン連絡および海外の法令対応がますます重要になってきたことから、2016年3月に内容を全面刷新しました。

ニッパツグループ・パートナーズミーティング

当社は、毎年1回、グループ会社のサプライヤーを含めた取引先の代表を招き「ニッパツグループ・パートナーズミーティング」を開催しています。当社から、年度方針および取り組むべき課題などを説明し、サプライヤー各社に一層のパートナーシップ強化への理解と協力を求めています。

また、購買本部より、当社を取り巻く経営環境と購買方針の基本的な考え方について説明するとともに、技術本部より、品質方針と目標および各生産本部・事業本部の品質への取り組みについて説明し、さらなる品質向上への協力を呼び掛けています。



サプライヤー各社との関係強化に向けて開催するニッパツグループ・パートナーズミーティング

Voice

株式会社今仙電機製作所
代表取締役社長
藤掛 治 さん



独立系部品メーカーとしての誇りに感銘

当社はシートアジャスターを、開発・設計段階から量産に至るまで、日本をはじめ北米・中国・タイほか、グローバルで供給しています。ニッパツとは、長いお付き合いをさせていただいておりますが、私自身が設計者時代にも大変お世話になっていました。また当時、ニッパツの購買担当者の方が「自動車産業の発展とともに部品メーカーもしっかり利益を上げられるよう、私たちが先頭を立て頑張りたい」と話していたのがずっと心に残っており、今でもその思いで事業を進めています。

ニッパツの社訓「躍進のニッパツ、根性のニッパツ、みんなのニッパツ」を念頭に、従業員が丸一となって日々社会に新たな価値を提供するため、独立系部品メーカーとしての誇りを持ってやり抜かれる姿勢に感銘を受けます。また私たちサプライヤーとともに発展しようと、時に厳しく時にやさしく熱心に指導いただけることに感謝しております。

グローバルでの総合的な競争力が求められる自動車部品業界で、ニッパツが今後も果敢にチャレンジされ発展されるものと信じています。当社も今回受賞させていただいた「パートナー賞」の期待に応えられるよう、魅力ある製品を開発・提案してまいります。

従業員

当社は「人を大切にする」という企業風土のもと、従業員を大切な財産と考え、「人財」の雇用と育成に取り組んでいます。多様な価値観を持った各人が個々の持ち味を生かして活躍できる企業であるよう、人財の多様性だけでなく、労働安全衛生、福利厚生などの充実を図っています。

人財の雇用と育成

雇用における基本的な考え方

当社は「常に新しい考え方と行動で成長する」ことを企業理念の中に掲げ、型にはまらず可能性に挑戦しチームワークで困難を乗り越える、意欲を持った人財を広く求めています。

求める人財像

「新しいことにも興味を持って果敢にチャレンジする」

「様々な方向から物事をみる」

「仲間の個性を認め合い、ともにゴールを目指す」

人財の多様性の面では、特例子会社を通じて障害者雇用を一層推進しているほか、女性や外国籍従業員の採用には目標値を定めています。また、中途採用では、トップアスリートといった多様な分野で優れた能力を持つ人財を積極的に採用し、活躍を支援しています。

Voice

フィリピンでの海外トレーナーを経て

第五営業部
かい
まん
万 鋳



私は、当社の海外要員候補を育成する海外トレーナー制度を活用して、当社グループ会社であるNHKスプリングフィリピンへ赴任し、約半年間、精密部品事業の営業担当として、海外業務を実践的に学ぶとともに、現地で語学教育を受講する機会を得ました。

現地のお客様と日々緊密に連絡を取り合い、ビジネスを円滑に進め、時には一緒にゴルフをするなど大変よい経験をしました。また、現地の英会話学校に通い、プレゼンテーションスキルなどのビジネスコミュニケーションも学びました。

中国人である私は、当社入社前に5年間、日本で生活していたこともあり、異文化を理解する心構えはできているつもりでしたが、フィリピンという初めての国は私にとって新たな挑戦でした。海外での生活では、衣食住といった物質面での準備も大切ですが、それ以前に精神面の準備が重要だと感じています。私は赴任中、異文化を理解する心構えを持って毎日を過ごすよう常に意識していました。その結果、実体験を通して様々な異文化に触れることができ、コミュニケーションがより円滑に図れるようになり、多面的に現地での人脈を広げることにつながりました。

私は、今回のトレーナーを通して、グローバルで活躍するには多様性の理解は必要不可欠であるとあらためて学び、自分自身の思考の多様性と柔軟性をさらに向上させることができたと思っています。日本に帰任後も、この経験を生かし、引き続き営業職としてニッパツのグローバル展開に貢献していきます。

人財育成

当社の人財育成は、持続的成長のために、人財力、組織力の両面から質的向上を目指しています。

例えば、従業員一人ひとりが企業理念を意識し、行動に示すことを目的に、意識と行動の規範を明確に掲げています。これにより、一人ひとりが目指す人財像を具体化でき、年度ごとに能力開発目標を定め育成を実施しています。

各人が受講する研修制度には、階層別や職務・職能別の集合研修のほか、外国語・異文化研修などもあります。また、社外の研修も積極的に活用するほか、海外研修や通信教育などの選択肢を充実させ、自ら成長しようとする「個人」を「組織」の力で育成し、それらを「人事制度」でサポートする、三位一体の人財育成に会社全体で取り組んでいます。



人財のレベルアップに向けた様々な研修を実施

採用活動

採用活動は、当社独自の会社説明会を開催する一方、学校主催の説明会には人事部の採用担当者が積極的に出向いています。会社説明会では、若手従業員にリクルーターとして協力してもらい、学生とのフリートークの場を設け、実際に働いている従業員の生の声を聞いてもらうことにより、当社の企業風土や雰囲気をはじめ、就職後の会社生活をイメージしてもらえよう活動を行っています。

また、就職情報サイトでの情報開示とともに、当社ホームページでは「採用情報ページ」の設置、新卒採用向けの駅貼りポスターなども展開しています。



当社リクルーターを交えての会社説明会を開催



当社ホームページの採用情報ページ



当社駅貼りポスター

障害者雇用

ニッパツグループは、障害を持つ人と持たない人が、ともに調和しながら「可能性への挑戦」「社会人としての自立」「社会との共生」を目指しています。

当社は、2002年4月から「企業としての社会的責任と地域社会への貢献」を目的に、障害者を雇用する特例子会社「ニッパツ・ハーモニー」を設立しました。また、2009年3月からはグループ会社であるニッパツ(日発販売)、日発運輸の2社を特例子会社のグループ適用会社として、障害者雇用率向上を目指しています。

障害者雇用率の推移

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
雇用率	1.84	2.06	2.03	2.14	2.10

2016年3月末現在、同社は神奈川県と長野県にそれぞれ2カ所ずつ、計4営業所を設け、53名の障害を持つ従業員が元気に働いています。2015年度は地域の養護学校や法人から32名を受け入れて実習したほか、様々な企業・学校・行政の関係者など242人の方々が見学に訪れました。



障害者の技能を競う2015年アビリンピック 神奈川大会

労働安全衛生と健康増進

労働安全衛生

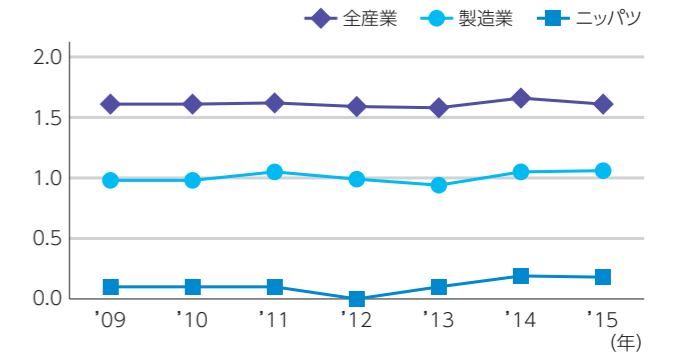
当社は、2000年度から労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)を導入し、2003年度から全社展開しています。「危険ゼロ」を目標に労働災害の撲滅を推進するため、次のような取り組みを行っています。

- **リスクアセスメント**: 職場の潜在的な危険性または有害性を見つけ出し、これを除去・低減する手法
- **危険予知活動**: 危険に対する感受性を向上させ、労働災害の未然防止を図る活動
- **安全衛生教育**: 危険性または有害性に関する知識を習得し、労働災害の未然防止を図る教育

労働災害の発生頻度を表す指標となる休業度数率は、近年の活動成果から全産業平均や製造業平均よりも下回っています。今後は、労働安全衛生マネジメントシステムのPDCAサイクルを適切に回し、安全衛生管理のさらなるレベルアップを図っていきます。

$$\text{休業度数率} = \frac{\text{休業災害件数}}{\text{延べ労働時間}} \times 100\text{万時間}$$

労働災害による休業度数率推移



生活習慣病予防の取り組み

従業員が健康で生き生きと働くことができるよう、生活習慣病予防に取り組んでいます。自身の健康の気づきを促す「健康見える化プログラム」「食事や栄養セミナー」「生活習慣病予防のための健康指導」「禁煙希望者への支援」などの取り組みを推進しています。

メンタルヘルス活動の健康づくり

メンタルヘルスケアのさらなる充実化および働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。ストレスチェック法令化に基づくストレスチェックの実施、高ストレス者の面談、メンタルヘルス教育、社内外に相談窓口を設置し、相談しやすい環境づくりにも取り組んでいます。



活動量計、体組成計、血圧計等により健康度を見える化することで、健康増進活動を展開しています

福利厚生

当社は、従業員の快適な会社生活を支援するため、社会環境に応じた福利厚生の充実に努めています。特に、安全で安心できる働きやすい職場づくりや、従業員同士のコミュニケーションが活発に図れるような取り組みに注力しています。心身の健康管理、余暇の活動、定年後の安定した生活に向けた支援など、総合的な福祉を目指した活動を行っています。



社内コミュニケーション活性化を目的に、約30年ぶりとなる運動会「ニッパツスポーツフェスタ」を開催(横浜地区)

地域社会

当社およびグループ会社の拠点は、国内・海外の様々な地域に広がっており、各事業所がそれぞれの地域に根ざした活動を展開しています。そして、地域社会から世界へと共生の輪がさらに広がるよう、グループ総力をあげて取り組んでいます。

ニッパツの取り組み

「ニッパツ三ツ沢球技場」を軸とした活動

2008年から継続している「ニッパツ三ツ沢球技場」のネーミングライツ(施設命名権)は9年目を迎え、2016年3月から5年間の契約を更新しました。ネーミングライツの特典である無償使用权の有効活用に取り組んでいます。

●ニッパツ・朝日新聞ジュニアサッカー教室の開催

小学校2～4年生を対象としたジュニアサッカー教室を同球技場で開催しています。毎回150人ほどの子どもたちに、元プロサッカー選手の指導を受ける機会を設けています。テレビなどでもおなじみの元日本代表選手と、親子そろって記念撮影を行うほか、後日、横浜市内の定期購読の家庭にはタブロイド広告新聞が配達され、この活動を地元の皆さんにも紹介しています。

●ニッパツ・理工系大学サッカーリーグの開催

前途有望な学生の活動を支援するため、サッカーリーグを設立し、この活動を支援しています。学生のニーズに応え、フットサルなども取り入れた多彩かつユニークな活動を繰り広げています。

ネーミングライツ継続9年目



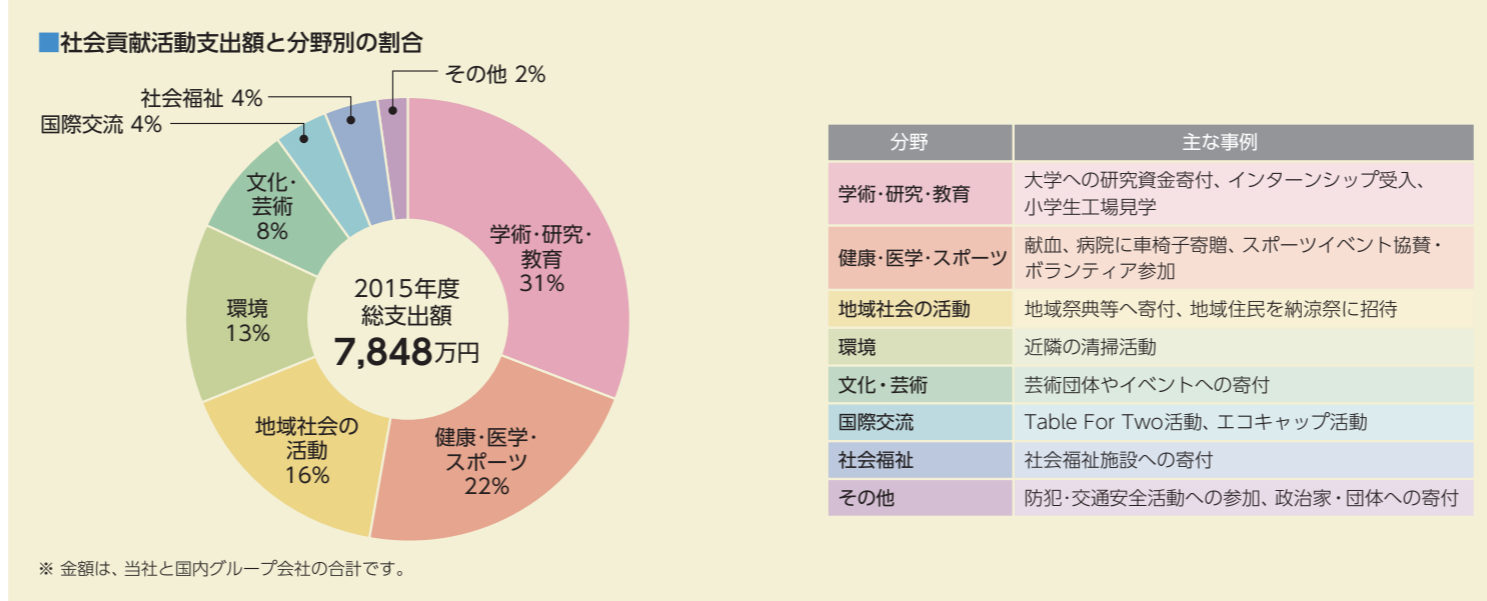
「ニッパツ・朝日新聞ジュニアサッカー教室」。元プロサッカー選手と同じピッチを走り回る子どもたち



大学生の活動を支援する「ニッパツ・理工系大学サッカーリーグ」

TFTで世界の子どもたちに給食を

2014年2月から、横浜事業所の食堂で「Table For Two」(略称TFT)を導入しました。TFTは、役員・従業員食堂で寄付金付きの食事を食べることで、アフリカの学校給食への寄付金を届ける仕組みです。2015年度は、国内全9工場でTFTを導入し、合計で130,116食分(前年度は55,571食分)の学校給食を寄付



することができました。今後、海外を含めたグループ会社への展開も視野に入れています。

TFT寄付金 **130,116**食分



積極的にTFTメニューを選ぶ従業員

インターンシップや工場見学の受け入れ

当社は、就業体験を行うインターンシップや工場見学を受け入れています。

インターンシップは、製造現場のほか、開発・設計部門など、年々、体験する業務の幅が広がっています。今後も、学生、生徒たちが実社会に触れる貴重な体験の場として、積極的に依頼に応じていく予定です。



幅広く就業体験を受け入れ

地域のイベントなどへの協賛・協力

当社は、事業所のある地域で行われる各種のイベントに協賛、支援や協力を行っています。

●横浜マラソンでボランティア活動

2016年3月に開催された「横浜マラソン2016」に、当社とグループ会社の従業員がボランティア参加しました。この大会は、横浜では初めての市民参加型フルマラソン大会として2015年から新たに開催されたものです。当社グループは給水所1カ所を担当し、参加ランナーに声援を送りながら、スポーツドリンクや飲料水を手渡しました。



横浜マラソンでのボランティア活動

このほか、2015年度の主な活動は次のとおりです。

- 横浜アーツフェスティバル
- 横浜国際仮装行列(ザ よこはまパレード)
- 横浜スパークリングトワイライト(花火)
- 天竜川水系環境ピクニック(伊那、駒ヶ根)
- キッズエンジニア2015
- 全日本学生フォーミュラ大会
- おかあさんコーラス
- 金沢まつり(横浜市金沢区)
- 障害者福祉施設さわらび作業所の清掃(滋賀)

また、知的障害者を支援するスペシャルオリンピックス日本・神奈川への体育館の貸与や、自動販売機の設置、学習教材への当社製品の写真・資料の提供なども行っています。このほか当社は事業所ごとに、行政や地域の団体と連携を図りながら、様々なイベントなどに参画しています。



シーガルのメンバーも数多く参加した三ツ沢公園のごみ拾いウォーク



スペシャルオリンピックス日本・神奈川への体育館の貸与



子どもたちに科学への興味を持ってもらうためのイベント「キッズエンジニア2016」に出席



障害者バスケットボール教室を開催

グループ会社の取り組み

当社のグループ会社は、それぞれの地域の状況に合わせた活動を展開しています。

リトルリーグチームを支援[NHKインターナショナル、NASCO]

NASCOのある米国ケンタッキー州ボーリンググリーン市の地元リトルリーグチーム(世界大会出場)に支援を行いました。これからも継続して地元へ貢献していきます。



チーム代表3人が来社し、感謝状をいただいた

従業員の積立金を苅田町に寄贈[FNQ]

フォルシア・ニッパツ九州が、同社のある福岡県苅田町に400万円を寄贈しました。FNQでは、一人親家庭のために役立ててほしいとの思いから、毎月、従業員が500円ずつ積立を行っており、5年前にも200万円を寄贈しています。



吉広町長に目録を手渡すFNQ森下専務・工場長(左)

横浜市大病院へ車いすを2台贈る【日発睦会】

ニッパツの国内グループ会社で組織する日発睦会が社会貢献活動の一環として、当社横浜事業所隣にある横浜市立大学附属病院に車いすを寄贈しました。当社グループ社員から提供された古本の販売収益金をもとに、毎年、同病院に寄贈しているもので、今年で18年になります。

贈呈した車いすの前に
小島部会長(左)と平原病院長



筑波製造所でサマーフェスティバルを開催【スミハツ】

8月27日、スミハツ筑波製造所で、恒例のサマーフェスティバルを開催しました。従業員とその家族のほか、近隣の方々など、約1,100人ほどが参加しました。スミハツのサマーフェスティバルは毎年、芸能人のステージのほか、コーラの早飲みゲーム、戦隊ヒーローショーなど多彩なプログラムで盛り上がります。また、模擬店は従業員ばかりでなく、日発運輸にも出店してもらい、様々なお店でにぎわいました。

スミハツは地域貢献活動として、子どもたちの野球やサッカー大会のスポンサーになっており、積極的な活動を展開しています。今後も地域に根ざした企業として継続していきます。



多くの来場者でにぎわったスミハツのサマーフェスティバル

中学生の職業体験学習を受け入れ【ジー・エル・ジー】

川崎市でゴルフ練習場を運営するジー・エル・ジーが、地元の川崎市立日吉中学校の生徒の職業体験学習を受け入れました。生徒たちは、フロントでの接客、打席の清掃やメンテナンスなどを交代で体験しました。今後も地域に根ざしたゴルフ練習場として、様々な貢献活動を行っていきます。



様々な職業体験をした中学生